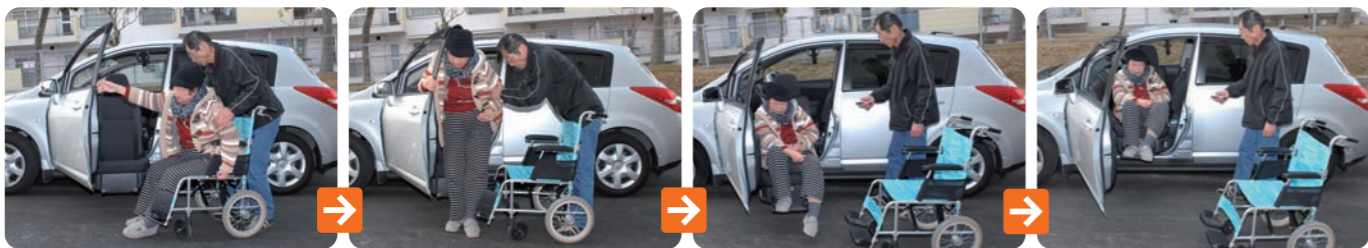


## ティーダ アンシャンテが かなえてくれた、 「大好きドライブ」の再現

寺井 義夫さん (兵庫県神戸市)



2年前、脳出血により左半身が麻痺してしまった奥様の通代さん(65歳)。予期しなかった出来事に、一時は途方に暮れた義夫さん(69歳)でしたが、現在では、ご夫婦で大好きなドライブを再び楽しんでいらっしゃいます。



右手の力を使い、ティーダに乗り込む通代さん。義夫さんはサポート役に徹する。「麻痺している左足が落ちてしまうので、足置きステップがもっと広いといいですね」(義夫さん)。

### 通代さんを襲った 突然の出来事

それは突然の出来事だった。頼まれたパンの買い物を終え、パート先に向かって通代さんの手から、持っていたパンが落ちた。「何か変。手に力が入らない」。やがて通代さんは歩道橋の階段でしゃがみこんでしまう。救急車で運ばれた病院での診断は、脳出血(視床出血)だった。

通代さんは搬送先に25日間入院した後、自宅に近いリハビリ病院に転院。3か月間のリハビリ治療を受けた後、老人保健施設に移った。

しかし、同施設でのリハビリは週に1回しかない。「自宅に戻らせ、デイサービスに通えば、その分だけリハビリができるのでは」と考えた義夫さんは、スタッフに相談。「それなら、お父さんが若いうちに決断したほうがいいですよ」との声にも押され、昨年7月、通代さんは9か月ぶりに自宅に戻った。現在では週3回、デイサービスに通い、リハビリ訓練を受けている。

### 母を思う息子さんからの 情報

寺井さんご夫婦は、若い頃から大のドライブ好き。子どもの手が離れた20年ほど前からは、「休みに家に居るのは数えるほど」と言うほど、各地にドライブに出かけた。年に数回は、通代さんの妹夫婦とのドライブ旅行も楽しんだ。

「2台の『ローレル』に15年間乗り、年をとったこともあり、小さいクルマにしようと、通代が倒れたときは『ティーダ』の標準車に乗っていました。しかし、助手席に乗せようとする、左半身に麻痺が残る通代さんには大きな苦痛を伴う。そんな折、息子さんから「ホームページで見たけど、助手席が回転する、お母さんにぴったりのクルマがあるよ」との連絡が入る。旧知の販売店スタッフに相談すると、「手動式の回転シートならば、標準車に付けられる」とのこと。さっそく義夫さんは注文した。



右手でもつかめるように、アシストグリップに市販の吊り手を設置して使用している。「ドア側にはアシストグリップがないので、運転席側にもつかまれるものがあるとうれしいです」(通代さん)。



ベッドの横には立ち上がり補助手すりを設置した。寺井さんのお部屋はバリアフリー設計。「同じ団地の5階から7年前に越してきました。当時、息子が「これから2人も年を取るのだから、1階のこうした部屋がいいよ」という意見を取り入れました。本当によかったと思います」。

そろそろ回転シートが届くかなという頃、息子さんにその話をすると「それより電動式のほうが絶対いいよ」との返事。あわててキャンセルし、電動でシートが回転・昇降する、「ティーダ アンシャンテ 助手席スライドアップシート」を注文した。

### まだまだいろいろな所に 出かけた

「まだ『ティーダ』の標準車には2年も乗っていませんでしたので、もったいなかったのですが、操作も簡単で、スライドアップシートにして本当によかったと思います」と義夫さん。通代さんも「乗り降りがとっても楽。長いドライブも苦になりません」

昨年の8月に、「ティーダ アンシャンテ 助手席スライドアップシート」が納車されてからのドライブ履歴を聞いて驚いた。通代さんの故郷である兵庫県たつの市には、退院後のあいさつを含めて4回、花が大好きな通代さんのために兵庫県・淡路島の「奇跡の星の植物館」、イルミネーション見物に

三重県桑名市の「なばなの里」、妹夫婦と一緒に鳥取県・皆生温泉など、月に数回のドライブを楽しんでいる。さらに月1回の通院、近くのショッピングセンターでの買い物など、「ティーダ」は大活躍だ。

「一時は、もうドライブには行けないかとかっかりでしたが、このクルマならどこにでも行けます。これまで何回かバスツア



昨年12月に行った、三重県桑名市の「なばなの里」での記念撮影。

ーで行きましたが、天候に恵まれなかった富士山にはぜひ行きたいし、景観がすばらしかった山口県の角島大橋もまた走りたい。『行けるときに行っておこう』が僕のモットー。まだまだ、2人で出かけますよ(笑)」(義夫さん) どこかの観光スポットで、笑顔のお2人を見かけたら、ぜひ声をかけてください。取材協力：兵庫日産自動車 須磨店

### ティーダ アンシャンテ 助手席スライドアップシート 助手席に座るだけで、楽に乗り降り



詳しくは、WEBまたはカタログで  
▶▶▶ [LV.nissan.co.jp](http://LV.nissan.co.jp)  
\*カタログの請求は本誌添付/ハガキでもできます。